

# アグリテックの活用をお考えの方へ



## みやぎアグリテック\*アドバイザー

### 派遣事業のご案内

\*アグリテックとは、農業に、スマート農業技術を含むICT（情報通信技術）等の先端技術を導入することで、省力、軽労化を図るなどの課題を解決すること

●アグリテックの導入に関することや、効果的な活用・改善に関して、専門家または経験的立場から有効な助言・指導を行うアドバイザーを派遣します。

（※事例は裏面をご覧ください）

●アドバイザーの派遣に要する経費は無料です（県が負担します）。

●アグリテックの活用についてお悩みの方や今後の導入を検討している方で、アドバイザーによる支援を希望する場合はお気軽に農業改良普及センターまでご相談ください。



#### <利用手続等>

○お近くの農業改良普及センターに相談後、アドバイザーの選定、派遣となります。

○アドバイザー派遣の際には、原則として農業改良普及センター職員の立会いのもと支援を行います。

○アドバイザーの派遣には、日程調整等で時間を要することがありますので、利用の際はお早めに相談ください。

#### 派遣・支援に関する相談・お問い合わせ

宮城県大河原農業改良普及センター 〒989-1243 大河原町字南129-1  
先進技術第一班（水稻、畜産）  
電話 0224-53-3496 電子メール oknkt@pref.miyagi.lg.jp  
先進技術第二班（野菜、果樹）  
電話 0224-53-3431 電子メール oknkk@pref.miyagi.lg.jp

#### 制度に関するお問い合わせ

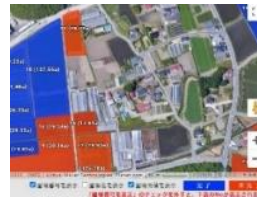
宮城県農政部農業振興課普及支援班  
〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8-1  
電話 022-211-2837 電子メール smart\_miyagi@pref.miyagi.lg.jp

宮城県農政部農業振興課

## アドバイザー派遣支援事例

### 活用・改善

○ほ場管理システムを導入したが、使い方が良くわからない、有効な活用方法は？



○ほ場管理システムによる構成員間のほ場情報共有化，作業計画・進捗管理による作業効率向上等，活用方法確立を支援  
【アドバイザー】  
ICT専門家，実践農業者等

### 活用・改善

○適期に手軽に自分で防除できる農業用ドローンを導入したが，無人ヘリより防除コストが嵩み，経営的なメリットが出ていない



○収益性が確保できる作業面積を確保するための作業受託の提案や追肥等での高度利活用を支援  
【アドバイザー】  
ドローン事業者，実践農業者等

### 活用・改善

○収穫中に籾水分を把握し，乾燥を効率化するため，収量コンバインを導入したが，他に活用できないか？



○収量コンバインの収量データに基づく低収ほ特定と栽培改善を支援  
【アドバイザー】  
ICT専門家，実践農業者等

### 導入支援

○農作業に不慣れな新入従業員の活用と育成が課題



○初心者でもベテラン並み作業精度が確保できるアシスト自動操舵・ロボット農機等の紹介と機器選定等を支援  
【アドバイザー】  
メーカー技術担当者等

## 最近の活用事例（KSAS操作・活用研修会）

令和4年2月に農事組合法人構成員がアグリテックアドバイザーによる研修を受け，ほ場管理システム(KSAS)の新機能等を習得しました。

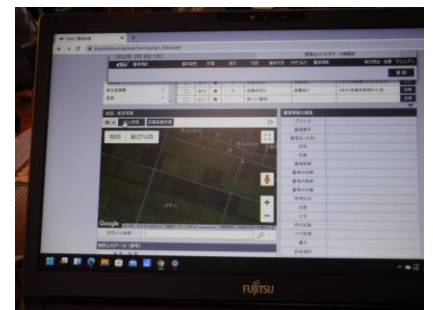
研修会では構成員からはKSASの機能への要望や効率的なほ場名称の設定方法など多数の質問がありました。勉強会後に次年度以降もこのような勉強会を行いたいといった声も聞かれました。



研修会の全景



講師が説明している様子



KSAS画面

